

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	鶴間公園		
施設概要	【所在地】町田市鶴間3-1-1 【開園年月】2020年11月(再整備前:1979年7月) 【開園日時】月～日 午前6時30分から午後10時 【施設面積】71075.18㎡ 【施設内容】芝生広場(さわやか広場、にぎわい広場)、鶴間公園グラウンド、鶴間公園テニスコート、鶴間公園運動広場、鶴間公園多目的室、クラブハウス、駐車場、トイレ棟、遊具広場(森のあそびば、星のあそびば、水のあそびば)等		
設置目的	豊かな自然環境を保全し、運動施設を有効活用することによって市民のリラクゼーションとスポーツ振興、心身健康維持・増進を図るため。		
設置根拠法令・条例	都市公園法、町田市立公園条例		
所管部課	都市づくり部公園緑地課	問合せ先	042-724-4399
施設ホームページURL	https://tsuruma-park.com/		

(2)指定管理者

指定管理者名	株式会社石勝エクステリア・東急スポーツシステム株式会社・日本体育施設株式会社共同事業体<TSURUMAパークライフパートナーズ>	法人番号	なし
指定管理者所在地	(代表企業:株式会社石勝エクステリア)東京都世田谷区玉川2-2-1		
指定期間	2019年11月1日～2029年3月31日		
指定管理業務の内容	運営業務……都市公園の運営、有料施設の貸出し等 維持管理業務……施設の維持管理、園地の維持管理等 利用料金の徴収等……券売機の利用料金収納等 その他の事業……各種報告書の作成・提出、事故の対応・報告等		
利用料金制	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 併用 <input type="checkbox"/> 非該当	選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
地域と共に創り上げるイベントで地域交流の促進	毎年	「南町田グランベリーパークのがっこう祭」への参加協力
南町田グランベリーパーク内の連携事業の実施	毎年	駅、商業施設とともにまちびらきイベントを実施
利用料金の改定検討	2021年度、2024年度	利用実績の収集、分析を実施

3. 昨年度の課題

内容	2019年11月にオープンした施設です。
----	----------------------

4. 総合評価及び所見

総合評価	B	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	「南町田グランベリーパーク」という新しいまちの完成とともに、その核のひとつである鶴間公園も再オープンし、非常にたくさんの方が公園を訪れた。その中で、大きな混乱なく公園運営を行った。市の工事の遅れにより、一部施設の利用開始が遅れたことへも柔軟な対応を見せた。 カフェ事業については、事業者選定の難航や新型コロナウイルス感染症の影響から、2019年度中の開始が叶わず、2020年6月のオープンとなった。今後、公園の主要施設として、公園利用者へ浸透していくことが期待される。カフェ事業開設までの期間、店舗予定スペースは倉庫として使われていたが、自主事業等を実施するスペースとして、積極的に活用するような提案があるとよかった。 地域のお祭り実施の調整や、公園への要望事項など、地域との対話を重ねており、自治会とは定期的な懇親会を実施している。また2020年度には、鶴間公園が地域のコミュニティ拠点として成長することを目指した「地域コミュニティ連絡会」を発足する予定となっており、更なる地域との連携を期待したい。	
指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	◆11月からの短期間の管理運営であったが、商業施設との施設間連携となる「グランベリーフェス」を11月23日より毎週末開催し、特にアウトドア専門店による野営技術の体験など施設間の連携の強みを活かした企画が実施でき、約1万7千人の来場者を得て、まちびらきのパブリシティを大きく発信できた。◆地域団体等との連携では、南町田自治会と年4回の懇親会を開催することし、公園を取り巻く地域課題や自治会主催のイベント協力などを話し合った。また、商業施設及びパークライフサイトとの施設間連携やまちの活性化に関連する会議に積極的に出席し、拠点創出の一員として認識を高めた。さらに鶴間公園地域コミュニティ連絡会の発足やまちのがっこう祭開催に向けた関係団体と対談し、顔と顔のわかる関係を醸成した。◆にぎわい広場とさわやか広場の芝生地排水改良を行い、健全な芝生育成環境の整備を行い、芝生の育成回復を行った。	

【評価対象年度 2019年度】

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	【調査期間】 2020年3月26日(木) 10:00～11:30 / 13:30～15:00 【配布枚数】 110枚 【回収枚数】 110枚 【回収率】 100% 【調査方法】 新型コロナウイルスの影響を鑑みて、ソーシャルディスタンスを保ちながら、公園利用者に対してヒアリング
------	---

指標1	評価基準	目標	結果	評価	
利用者満足度	施設利用者アンケートに、「満足」「やや満足」と答えた割合 A:90%以上 B:70%以上90%未満 C:70%未満	90%	78.5%	B	
指定期間内における実績(単位:%)					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	90	90	90	90	90
実績値	78.5				

指標2	評価基準	目標	結果	評価	
施設稼働率 (テニスコート、グラウンド、運動広場、多目的室の年間施設利用率)	A:55%以上 B:35%以上 55%未満 C:35%未満	55%	42.5%	B	
指定期間内における実績(単位:%)					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	55	55	55	55	55
実績値	42.5				

指標3	評価基準	目標	結果	評価	
自主事業参加人数(教室事業のみ)	A:2500人以上 B:1500人以上2499人以下 C:1499人以下	2500人	1942人	B	
指定期間内における実績(単位:人)					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	2500	6000	6000	6000	6000
実績値	1942				

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
B	概ね水準どおりである。 施設稼働率は、全体平均で42.5%に留まっているが、どの施設についても、開園後、知名度の広がりとともに稼働率が上昇しているところであった。その最中で、コロナ禍へ突入し、施設が一時的に閉鎖された。2020年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を施しながら、離れた利用者呼び戻すことが課題となる。

【サービスの質に関する評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない

【評価対象年度 2019年度】

6. 業務履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	条例・規則の遵守	利用時間、休館日・休場日、利用料金は条例・規則を遵守している。	利用時間、休館日・休場日、利用料金は条例・規則を遵守している。	適
	有料公園施設の貸し出し	施設案内予約システムの管理運営のルールを厳守している。	施設案内予約システムの管理運営のルールを厳守している。	適
施設・管理の運営方針	植生管理	仕様書にある作業計画表どおりの管理ができています。	仕様書にある作業計画以上の管理作業を行っている。	適
	施設・設備の維持管理	仕様書にある作業計画表どおりの管理ができています。	仕様書にある作業計画表どおりの管理ができています。	適
情報公開・個人情報保護	情報公開の体制	情報公開請求に対する体制が整っている。	請求に備え、必要書類は保管場所を決め、管理している。	適
	個人情報保護	重要書類は保管庫にて施錠管理されている。	個人情報に関する書類は施錠管理している。	適
要望対応	要望の報告・記録	要望内容、対応内容を記録し、また市に報告を行っている。	苦情・要望は対応方法を含め全て記録をし、市へ報告を行った。	適
	要望および対応策の公表	要望や、それに対する対応策を公表し、発生抑制を目指す姿勢がある。	対応事項は現地に掲示し、同様の事例が発生しないように抑制を目指している。	適
危機管理	災害等緊急時の体制	災害時における対応ルールが決められている。	災害時における対応ルールを作成し、スタッフが全員が実施できるような体制となっている。	適
	危険箇所の把握	危険箇所発見に向けた取り組みを行っている。	定期的な巡回を行い、スタッフ間で状況の共有を行っている。	適
人的安定性	人員配置	事業計画書どおりの体制が整っている。	年度事業計画に基づく人員体制を整えている。	適
	研修体制	従事する職員の技術や能力の向上のための研修会が実施されている。	従事する職員向けの研修会を実施している。	適
管理経費の縮減	施設維持費の縮減	施設維持費縮減を実施している。	適正な維持管理計画のもと、植生管理や修繕など出来る限り指定管理者が自分たちで実施している。	適
	光熱水費の縮減	光熱水費縮減を実施している。	空調温度の調整や、こまめに照明を消すなど、身近にできることから光熱水費の縮減を実施している。	適
地元貢献	地域交流	地域、関係機関、ボランティア等との交流を行っている。	地元自治会や公園での活動団体などと定期的に場を設けて、対話をおこない、情報交換をしている。	適
	市内業者の活用	資材調達等を市内の業者から行っている。	資材調達等は市内の業者から行っている。	適
広報・PR	広報・PR	市の広報紙以外の手段を用いて、効果的に広報・PR活動を行っている。	ホームページでの情報発信の他、Instagram等SNSを活用して情報発信している。	適
	ブランディング	ブランディング効果を意識した情報発信をしている。	TVや情報誌などの取材へ積極的に協力し、ブランディング効果を意識した情報発信をしている。	適
施設間連携	グランベリーパークとの連携	グランベリーパークの商業施設と連携した取り組みを行っている。	11月から12月にかけて、グランベリーパークと一緒に、まちびらきイベントを実施した。	適
	パークライフ・サイトとの連携	パークライフ・サイトの施設と連携した取り組みを行っている。	イベントの実施等の連携を行なっている。また定期的に連携会議を行っている。	適

【評価対象年度 2019年度】

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	要求水準を満たしていることを、事業報告書およびヒアリングにて確認した。

7. 財務・収支状況の確認

(1) 指定管理事業

単位:千円

年度 項目	2019		2020		2021		2022		2023	
	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算
収入	指定管理料	27,000	33,000	48,000		48,000		48,000		48,000
	利用料金	5,802	5,025	20,542		24,483		24,498		26,232
	駐車場利用料金	9,350	10,350	24,000		24,000		24,000		24,000
	自主事業	10,428	6,595	28,191		39,000		39,000		39,000
	その他	0	0	0		24		24		26
	計	52,580	54,970	120,733	0	135,507	0	135,522	0	137,258
支出	人件費	23,388	18,712	59,055		49,850		49,850		49,850
	管理運営費	18,764	28,614	32,877		45,483		45,483		45,483
	自主事業	8,332	6,486	15,352		35,000		35,000		35,000
	拠出金	1,250	1,250	3,000		3,000		3,000		3,000
	その他	0	0							
	計	51,734	55,062	110,284	0	133,333	0	133,333	0	133,333
総計(収入-支出)	846	-92	10,449	0	2,174	0	2,189	0	3,925	0

(2) 指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位: %

年度	2019	2020	2021	2022	2023
経常利益率	5.7				
負債比率	124.1				

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	2019年度は約5か月間の管理運営のため、他の年度に比べて収入、支出とも少ない計画となっている。芝生広場において緊急修繕を行ったため、管理運営費が予算と比較して増加し、それに伴って指定管理料も増額した。その他は、計画的な予算執行がなされており、概ね適正と思われる。